



学校だより 春休み号

泉区緑園五丁目28番

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/ryokuenhigashi/>

TEL (811) 6710

「瞳の奥に」

～一年間の成長を振り返って～

校長 副島 江理子

3月15日(金)に、第29回卒業証書授与式が行われ、無事に80名の卒業生が巣立っていきました。保護者の皆様をはじめ、西部学校教育事務所長、中学校の校長先生、保育園の園長先生等、来賓の皆様や、6年間、成長を見守ってくださった多くの地域の皆様のご列席を賜り、大変光栄でした。

卒業式に先立つ3月9日(土)にPTA「一人一役」活動として校内清掃が行われました。多くの保護者の皆様にご参加いただき、一人一人の靴箱や傘立て、流し、側溝等、細かいところまで丁寧に清掃をしていただきました。貴重な休日に学校のためにありがとうございました。

毎年、6年生が卒業した学校はなんとなくさびしさが漂っています。朝、正門前で登校指導をしていますが、子どもたちの数の少なさを感じます。それほど、6年生は一人一人が存在感があったのだと思います。そして、その存在感は体の大きさよりもやさしい瞳なのだろうと思います。下級生を前にした6年生の瞳はいつもやさしさに満ちていて、そのやさしさに包まれて他の学年は安心して過ごせるのでしょうか。

こうやって年度末を迎えると一年間の子どもの心身の成長には目を見張るばかりです。6年生に見守られてきた他の学年の子どもの瞳は、俄然力強くなります。その瞳の奥には、一年間の経験で身に付けた知恵と自信が輝いています。

卒業式が終わりバトンは5年生へと引き継がれました。在校生代表として「卒業式」を立派につくりあげる過程で、最高学年となる自覚や実践力を高めてきました。

来年度は、本校も創立30周年を迎えます。すでに実行委員を中心に活動が始まり、スローガンやキャラクターも決定しました。4月からは新6年生が中心となり、全学年が力を合わせて、「エンジン全開フルパワー、がっつ緑園、大きな心をもつ緑園の子」のスローガンのもとで、より楽しく豊かな学校生活を子どもたち自身が「創造」していくことを願っています。

そのためにも、一人一人が自分の課題を明確にして主体的に学習や活動に取り組むことや自分の思いも相手の思いも大切に互いに認め合うことを通して、自分自身を高めていくことのできる子どもたちを育ててまいりたいと思います。

この度、緑園東小学校は、平成30年度の「横浜市優秀教育実践校」として表彰されました。これもあたたかく子どもたちを支えてくださる、素晴らしい保護者、地域の方々の存在があってこそのことです。

本年度、本校の学校教育活動に多大なるご支援とご理解を賜りましたことを心より御礼申しあげます。

中心となってお尽力いただきましたPTA会長様はじめ役員、運営委員の皆様には大変お世話になりました。一年間、ありがとうございました。

春休みは、各ご家庭でふれあいの時間がとれるといいですね。一人一人がエネルギーを充電して、4月から一つ進級して力を発揮してもらいたいと思います。4月に登校してくる子どもたちの笑顔を心待ちにしております。